

令和7年度渋川学区まちづくり協議会

定期総会要約

- *日 時 令和7年5月25日(日) 9時00分～10時20分
*場 所 渋川まちづくりセンター 大会議室
*出席者 評議員 63名(兼任2名・議決権65) 来賓 1名
事務局 5名 退任理事7名 (合計76名)
*欠席者 20名(内委任状 17名・兼任2名の為、実効19通)

*要 約

1. 開会の辞 寺田 充副会長(司会)

- ・本総会の定足数について説明された。

「出席者、委任状の総数は併せて87名中84名となっております。当総会の成立条件は、当協議会規約第24条第1項の規定によりまして、評議員の過半数の出席で成立することになっております。委任状及び議決権行使書は定数算定に算入されます。

よって当総会は、当規約に規定する定足数を超過しておりますので、成立いたしますことをご報告申し上げます。」※発表人数は事後修正

2. 草津市市民憲章 唱和

3. 開会挨拶 若月 義信会長

4. 来賓紹介および祝辞

草津市議会議員 福田 茂雄 様

5. 議長選出

- ・中出第三町内会の中村 嘉宏会長が選出された。

6. 議案審議

<第1号議案>令和6年度事業報告について

- ・若月 義信会長が説明した。

<第2号議案>令和6年度決算報告および会計監査報告について

- ・若月 義信会長と大下 和己監事が説明した。

・予備費からの11万(業務委託費)支出の使用用途について質問があり、まちづくり計画策定時の編纂支援の業務で草津市コミュニティ事業団に支払った旨、事務局(小橋)より回答した。

※第1号議案と第2号議案とも、拍手多数により承認された。

<第3号議案>令和7年度役員・理事の変更（案）について

・若月会長が説明し、理事23名が選任された。

町内会長	渋川南町内会	大下 和己氏を始め15名
地域安全コミュニティ部会	部会長	小西 拓人氏
	副部会長	田中 英明氏
健康福祉部会	部会長	片岡 稔氏
	副部会長	西川 和宏氏
子ども育成部会	部会長	安藤 亘氏
	副部会長	中村 奈々花氏
教育文化スポーツ部会	部会長	西川 泰功氏
	副部会長	北川 正子氏

役員が次のとおり選任された。

会 長	村田 高三氏
副会長	大下 和己氏
副会長	川瀬 靖聡氏
会 計	水野 博之氏
監 事	涌井 康貴氏
監 事	杉江 賢治氏

※第3号議案については、拍手多数により承認された。

<第4号議案>令和7年度各種委員会の設置（案）について

・事務局（小橋）から説明した。

※第4号議案については、拍手多数により承認された。

<第5号議案>令和7年度事業計画（案）について

・事務局（小橋）から説明した。

※第5号議案については、拍手多数により承認された。

<第6号議案>令和7年度当初予算（案）について

・事務局（小橋）から説明した。

・防犯カメラの設置についての予算措置について質問があった。

令和7年度交付金事業方針では、草津市街頭防犯カメラ設置補助金申請はR5で終了と記載されているが、地域安全コミュニティ部会の当初予算に30万円が計上されている。

⇒現在、当まちづくり協議会管理の防犯カメラは25台あり、月々の電気代及び保守点検費用に年間約20万円掛かっている。その為、これ以上まち協管理の防犯カメラは増やさないことで、理事会決定されている。ただ、万一の為に当初予算に補助金申請

額の30万を計上している。(申請が必要となった時点で補正予算を組むよりスムーズに手続きが出来る為)

基本的には、これ以上まち協管理の台数は増やさないスタンスである旨、事務局(小橋)より回答した。

※第6号議案については、拍手多数により承認された。

7. 議長解任

8. 令和7年度役員・理事の紹介

・25ページに基づいて自己紹介をした。

9. 令和7年度事務局職員の紹介

・以下のとおり自己紹介をした。

職名	氏名	担当
事務局長 兼センター長	小橋 之彦	運営総括
事務局員	小半 博美	指定管理料の経理全般、センター事業、健康福祉部会担当
事務局員	井上 和浩	センター事業、一般会計経理全般、教育文化スポーツ部会担当
事務局員	中山 香織	労務・給与、地域安全コミュニティ部会担当
事務局員	瀬川 雪恵	センター事業、子ども育成部会担当

10. 閉会挨拶 大下 和己副会長

以上